

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 261-8515

住 所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1

氏 名 イオンリテール株式会社

代表取締役社長 古澤康之 印

代理人 南関東カンパニー人事総務部長 木村英二

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策等の推進に関する条例第11条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	イオンリテール株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市麻生区上麻生1-19		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の種類	大分類	I	卸売業, 小売業
	中分類	50	各種商品卸売業
主たる事業 の内容	総合小売業、食品・住生活・衣料服飾商品等の販売及びサービスの提供		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		3,204 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	2022 年度 ~ 2024 年度 (報告年度 2024 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	当社の地球温暖化対策の取り組みについては、ホームページにて公表しております。 <a href="http://www.aeon.info/environment/">http://www.aeon.info/environment/</a>

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1、2、4号該当者等）

(1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
	(2021年度)	(2022年度)	(2023年度)	(2024年度)	
排出量 (t-CO2)	(実) 5,414	(実) 5,273	(実) 5,590	(実) 4,815	(実) 5,252
	(調) 5,381	(調) 5,265	(調) 4,217	(調) 4,815	(調) 5,220
削減率		(実) 2.6%	(実) -3.3%	(実) 11.1%	(実) 3.0%
		(調) 2.2%	(調) 21.6%	(調) 10.5%	(調) 3.0%

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値（任意記載）

原単位等の活動量	面積				原単位等の単位	t-CO2/m <sup>2</sup>
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標とした値	
	(2021年度)	(2022年度)	(2023年度)	(2024年度)		
排出量原単位等の値	0.07776	0.07573	0.08028	0.06915	0.07543	
活動量の値	69,624	69,624	69,624	69,624	-	
排出量原単位等の削減率		2.6%	-3.2%	11.1%	3.0%	

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	基準年度比で排出量、原単位ともに2.6%減用した。要因は、新百合ヶ丘店において照明LEDや食品冷凍機の更新が寄与した。	
第2年度	新百合ヶ丘店に於いて2F売場を部分的にLED追加工事したことや食品冷凍機数台の更新や室外機等フィン洗浄実施し寄与するもコロナ禍後の営業フル稼働となる。また夏場の猛暑の影響もあり原油換算エネルギー消費量が1.4%減少、CO2排出量は電力排出係数の増加で3.3%増加したが調整排出量は21.6%の減少となり、原単位は3.2%の増加となった。	
第3年度	・新百合ヶ丘店に於いて、1・2F売場のスポットライトLED化実施また食品冷凍機9台入替え工事実施済み。また6月・9月に空調機も数台更新済み。また夏場の酷暑の影響もあるが、原油換算消費量が1.4%減少、また上麻生店にてガス使用量削減理由として飲食店舗一昨年の退店により大幅にエネルギー削減となる。CO2排出量は11.1%減少し、電力排出係数の減少で調整排出量は10.5%の減少となり、原単位は11.1%の減少となる。	
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)		・コロナ禍の営業フル稼働、猛暑・酷暑による熱源空調機の時間延長・フル稼働の影響を大幅に受けたが、電力会社切替による電力排出係数の大幅減少により、調整排出量、原単位の減少に寄与した。
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)		・各機器老朽化の設備更新、ダウンサイジング化推進 ・各空調機・室外機のフィン洗浄、フィルター清掃徹底実施（契約業務の整備）

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）（任意記載）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

<p>計 画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立体駐車場LED器具更新(照度是正)</li> <li>・ 売場2F店内LED化</li> <li>・ 食品冷凍機更新(冷媒R22機器からの順次更新)</li> <li>・ 契約業務によるエアフィルター清掃、FCU・AHUフィン洗浄 空調室外機フィン洗浄の実施</li> </ul>
<p>第1年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立体駐車場LED器具更新(照度是正) 100%完了</li> <li>・ 売場2F店内LED化 20%完了</li> <li>・ 食品冷凍機更新(冷媒R22機器からの順次更新) 33%完了</li> <li>・ 契約業務によるエアフィルター清掃、FCU・AHUフィン洗浄 空調室外機フィン洗浄の実施 100%完了(毎年実施)</li> </ul>
<p>第2年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新百合ヶ丘の売場2F店内LED化は50%完了し、全体で75%完了した。</li> <li>・ 新百合ヶ丘の食品冷凍機一部更新(冷媒R22機器からの順次更新) 事業所全体で60%完了</li> <li>・ 契約業務によるエアフィルター清掃、FCU・AHUフィン洗浄 空調室外機フィン洗浄の実施 100%完了(毎年実施)</li> </ul>
<p>第3年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新百合ヶ丘の売場1・2F店内売場スポットLED化完了し、全体でほぼ完了した。</li> <li>・ 新百合ヶ丘の食品冷凍機9台更新) 事業所全体で90%完了</li> <li>・ 契約業務によるエアフィルター清掃、FCU・AHUフィン洗浄、空調室外機 フィン洗浄の実施 100%完了(毎年実施)</li> </ul>
<p>計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新百合ヶ丘において、おおよそ計画通り、取組み内容を実施することができた。</li> </ul>

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	×	設置検討したが賃貸物件のため導入に至りませんでした。
風力	×	設置検討したが賃貸物件のため導入に至りませんでした。
バイオマス	×	設置検討したが賃貸物件のため導入に至りませんでした。
未利用エネルギー	×	設置検討したが賃貸物件のため導入に至りませんでした。
その他 ( )		
その他 ( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ( )	
EV、PHV、FCV	×	その他 ( )	

4 他者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	ありません。
第1年度	ありません。
第2年度	ありません。
第3年度	ありません。

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の減量、分別の推進</li> <li>・ 買物袋持参運動の推進 (レジ袋削減)</li> <li>・ 店頭での資源回収実施 (食品トレー、紙パック、アルミ缶)</li> <li>・ 環境配慮型商品の積極的販売</li> <li>・ 廃棄物「0」の取り組み</li> <li>・ 照明やOA機器のスイッチオフ (節電)</li> <li>・ グループ各社と共同物流に変え商品物流時のCO2削減</li> <li>・ クールビズ、ウォームビズの実施</li> </ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の減量、分別の推進 継続中</li> <li>・ 買物袋持参運動の推進 (レジ袋削減) 継続中</li> <li>・ 店頭での資源回収実施 (食品トレー、紙パック、アルミ缶) 継続中</li> <li>・ 環境配慮型商品の積極的販売 継続中</li> <li>・ 廃棄物「0」の取り組み 継続中</li> <li>・ 照明やOA機器のスイッチオフ (節電) 継続中</li> <li>・ グループ各社と共同物流に変え商品物流時のCO2削減 継続中</li> <li>・ クールビズ、ウォームビズの実施 継続中</li> </ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の減量、分別の推進 継続中</li> <li>・ 買物袋持参運動の推進 (レジ袋削減) 継続中</li> <li>・ 店頭での資源回収実施 (食品トレー、紙パック、アルミ缶) 継続中</li> <li>・ 環境配慮型商品の積極的販売 継続中</li> <li>・ 廃棄物「0」の取り組み 継続中</li> <li>・ 照明やOA機器のスイッチオフ (節電) 継続中</li> <li>・ グループ各社と共同物流に変え商品物流時のCO2削減 継続中</li> <li>・ クールビズ、ウォームビズの実施 継続中</li> </ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の減量、分別の推進 継続中</li> <li>・ 買物袋持参運動の推進 (レジ袋削減) 継続中</li> <li>・ 店頭での資源回収実施 (食品トレー、紙パック、アルミ缶) 継続中</li> <li>・ 環境配慮型商品の積極的販売 継続中</li> <li>・ 廃棄物「0」の取り組み 継続中</li> <li>・ 照明やOA機器のスイッチオフ (節電) 継続中</li> <li>・ グループ各社と共同物流に変え商品物流時のCO2削減 継続中</li> <li>・ クールビズ、ウォームビズの実施 継続中</li> </ul>

6 基準年度からのエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	5,414 t-CO <sub>2</sub>	5,273 t-CO <sub>2</sub>	5,590 t-CO <sub>2</sub>	4,815 t-CO <sub>2</sub>
原油換算エネルギー 使用量	3,011 KL	2,886 KL	2,846 KL	3,204 KL
事業所の数	2	2	2	2

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
イオンスタイル新百合ヶ丘	川崎市麻生区上麻生1-19	4,917	4,818	5,112	4,506

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度